

柏崎市制施行 85 周年記念 第 12 回市民大運動会 結果概要

1 参加人数 49 チーム (40 団体) 1,525 人≒約 1,500 人

※地区体協・町内会：33 チーム (28 団体)、職域等：16 チーム (12 団体) 約 4,300 人

※柏崎グルメと音楽の競演！味音 (あじおと) マルシェ (17 団体) 約 800 人

延べ 5,100 人

No.	区分	競技種目等	参加チーム数	参加者数
1		開会式	46	1,445 人
2	団体	おかげさまで 140 周年 植木組 presents 大縄跳び	31	372 人
3	自由参加	ドンペン presents 幼児レース		100 人
4	団体	オリジナルアイテム制作の新潟刺繍 presents ボール運びリレー	40	400 人
5	団体	船山 presents 防災レスキューリレー	22	220 人
6	個人	ブルボンチョコあ〜んぱん presents 小学生ぱん食い競走 チャンピオンシップ&ビギナーズシップ		160 人 チャンピオンシップ 52 人 ビギナーズシップ 108 人
7	アトラク ション	ぶんぐとじむき オオガケ presents ダンスパフォーマン ス 2025		40 人
		柏崎観光協会 presents ふるさと愛が止まらない！ご当地 〇×クイズ選手権！		中止 (300 人)
8	団体	人・街・未来 響きあう感動 植木組 presents 玉入れ	36	720 人
9	個人	柏崎市レクリエーション協会 presents 障害物レース		92 人
10	団体	開局 30 周年 FMピッカラ presents 大玉小玉送り		中止 (640 人)
11	個人	かしわハンズ presents 40 人ぱん食い競走		中止 (167 人)
12	団体	リケン presents ぱん食いクライマックスリレー	42	420 人
13		閉会式	(46)	300 人
食の広場		柏崎観光協会 presents 柏崎グルメと音楽の競演！味音 (あじおと) マルシェ	12 店 出演 5 団体	来場者 800 人
団体 5 種目 / 個人 2 種目 / 自由参加 1 種目 / アトラクション 1 種目			49 チーム	4,269 人≒約 4,300 人

※ ぱん食い競走種目：小学生 160 人、ぱん食いクライマックスリレー 420 人の計 580 人 (今までの過去最多は 420 人)

※ 職域等：出場企業・団体一覧 (12 団体 16 チーム)

- ・ 柏崎信用金庫 (2 チーム)
- ・ リケン NPR 株式会社
- ・ (福) 柏崎市社会福祉協議会
- ・ 柏崎市議会
- ・ 救護施設かしわ荘
- ・ AKK と仲間たち
- ・ 国際化協会
- ・ ファンクラブ会員・協賛事業者チーム
- ・ ガールスカウト新潟県第 1 団
- ・ 綾子舞保存振興会
- ・ 柏崎市上下水道局
- ・ ブルボンウォーターポロクラブ柏崎 (4 チーム)

2 結果概要

令和7(2025)年10月5日(日)に柏崎市制施行85周年記念「第12回市民大運動会」を柏崎市陸上競技場で開催しました。

今回の目玉競技「ばん食い競走」の普及活動を行っている、いっ”ばん”社団法人 ばん食い競走協会の会長の為末 大さん(400mハードル日本記録保持者)と副会長の木村 光伯さん(あんぱんの元祖 木村屋總本店7代目社長)から大会名誉顧問に就任していただきました。

当日はあいにくの雨により、一部プログラムを変更(2種目、1アトラクションを中止)して、地区体協・町内会33チーム、職域等16チームの49チームの参加を得て、競技種目へは市民ら延べ4,300人が出場、グルメ・音楽ブース「味音マルシェ」では約800人が来場され、計5,100人の方々が10年ぶりの市民大運動会を楽しみました。

開会式

ガールスカウト新潟県第1団とブルボンウォーターポロクラブ柏崎の選手たちによる先導で参加チームが入場。日本海太鼓の演舞とともに聖火リレー・聖火点火式が行われ、ポスター原画と標語の表彰、来賓祝辞、ブルボンウォーターポロクラブ柏崎の選手による選手宣誓が行われました。



入場行進



ポスター原画・標語最優秀賞表彰



ポスター原画優秀賞表彰



東村山市スポーツ協会齋藤会長による来賓祝辞



いっ”ばん”社団法人ばん食い競走協会為末会長挨拶



ブルボンウォーターポロクラブによる選手宣誓



開会式セレモニー



ゆるキャラ大集合

聖火リレー・聖火点火式



第一走者：為末 大さん



第二走者：綾子舞踊り子の皆さん



第三走者：柏崎ファンクラブ会員代表



第四走者：黒崎 弘明さん



第五走者：小出 未来さん



日本海太鼓演奏「秋の部 豊年満作まつり」

おかげさまで 140 周年 植木組 presents 大縄跳び

第 12 回市民大運動会のオープニングを飾る最初の競技種目は大縄跳び！ 回数が伸び悩んでいたチームも、回数を重ねる毎に連続最高回数を増やしていました。

仮装やユニークな装いをしているチームに贈られるユーモア賞には「AKK と仲間たち」が選ばれました。



競技結果（各組 1 位）

- ・ 1 組：たかだ
- ・ 2 組：ナカサバ

ユーモア賞

- ・ AKK と仲間たち

ドンペン presents 幼児レース

ゆるキャラや、大会関係者の待つゴールへよーいどん！ 一生懸命陸上競技場を走っていました。また、たくさん子ども達が仮装をして参加していました。



オリジナルアイテム制作の新潟刺繍 presents ボール運びリレー

ラケットテニスのラケットの上に水球ボールを乗せてリレーを行いました。どのチームもバランスをうまくとりながら、次の走者にボールを運んでいました。



競技結果（各組1位）

- ・ 1組：AKK と仲間たち
- ・ 2組：中央体協・田町合同チーム
- ・ 3組：国際化協会
- ・ 4組：ひすみ白竜
- ・ 5組：北条

船山 presents 防災レスキューリレー／応援パフォーマンス

小玉のバケツリレー、担架を使った土のう運びなど災害時の模擬体験を取り入れた、防災レスキューリレー。どのチームも力を合わせ、レスキュー活動を行っていました。

高柳もりあげ隊によるダンスと応援が会場を盛り上げました。





競技結果（各組1位）

- ・ 1組：枇杷島地区体育協会
- ・ 2組：柏崎信用金庫
- ・ 3組：チーム剣野体協
- ・ 4組：SUKI♡ SUKI♡ TAJIRI

応援パフォーマンス賞

- ・ 高柳もりあげ隊

ブルボンチョコあ〜んぱん presents 小学生ぱん食い競走 チャンピオンシップ&ピギナーズシッ

小学生ぱん食い競走は、開会セレモニーからスタート！

大会名誉顧問の為末 大さん、木村 光伯さんによる「スポーツぱんシッ宣言」後、為末 大さん、木村 光伯さん、黒崎 弘明さん、櫻井市長による試走式が行われました。

チャンピオンシップの総合の1位～5位と各組1位に賞状と賞品が贈られました。

開会セレモニーの様子



チャンピオンシップ 競技結果

- ・ 総合1位：店橋 功大さん（南部ポプラの会） 6秒87
- ・ 総合2位：タマキ ソウスケさん 7秒11
- ・ 総合3位：栗林 樹希さん（米山台地区体協） 7秒19
- ・ 総合4位：岡地 大雅さん（チーム剣野体協） 7秒27
- ・ 総合5位：皆吉 結菜さん（ひすみ羽森） 7秒50





ぶんどじむき オオガケ presents ダンスパフォーマンス 2025

昼休みには、nao dance school(ナオ ダンス スクール) によるチアリーディング・チアダンスと HOUSE DANCE nowa(ハウス ダンス ノワ)によるキッズダンスのセッションが行われました。



人・街・未来 響きあう感動 植木組 presents 玉入れ

スタートの合図とともにスタートラインからかごまで走り、玉をかごに入れます。
ソフトバレーボールはボーナスポイント 10 点！かごにボーナスポイントが入ると参加者から歓声があがっていました。

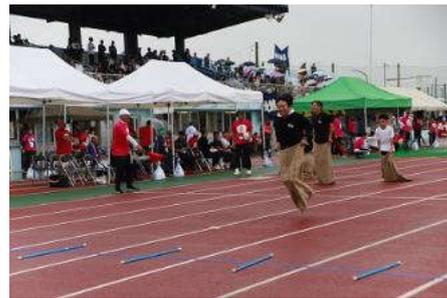


競技結果（各組1位）

- ・ 1組：中央体協・田町合同チーム
- ・ 2組：かしわ荘
- ・ 3組：たかだ

柏崎市レクリエーション協会 presents 障害物レース

障害物レースは、「縄跳びをしながら走る」「ネットをくぐる」「麻袋に入ったまま飛び跳ねて進む」など数々の障害物が皆さんを待ち構えます。雨が降る中での開催となりましたが、1つ1つ障害物をクリアし、ゴールを目指していました。



リケン presents ぱん食いクライマックスリレー

フィナーレを飾る最後の競技種目は、ぱん食いクライマックスリレー！ぱん食い競走のリレー版競技です。為末 大さん、木村 光伯さん、黒崎 弘明さん、櫻井市長、柏崎ファンクラブ会員、大会関係者等のスペシャルチームも参戦し、それぞれのチームが力走しました。

総合1位の西中通地区体育協会には、パンをモチーフにしたパン製トロフィー等が贈られました。ユーモア賞には上条地区体協が選ばれました。



競技結果（各組1位）

- ・ 1組：リケン NPR 株式会社 1分52秒42
- ・ 2組：大洲地区体協 1分41秒26
- ・ 3組：西中通地区体育協会 1分38秒62
- ・ 4組：枇杷島地区体育協会 1分43秒22
- ・ 5組：南鯖石地区体育協会 1分45秒18
- ・ 6組：北鯖石 1分40秒25

競技結果（総合1位）

- ・ 総合1位：西中通地区体育協会 1分38秒62 暫定WR

ユーモア賞

- ・ 上条地区体協

閉会式

陸上競技場では10年ぶりに大きな歓声が響き渡り、開催できた喜びと地域の頑張りが身を結び、感動と記憶に残る市民大運動会でした。ご参加いただきました皆さん、大会運営にご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。また、ぱん食い競走協会から市内7か所のこども食堂へ、木村屋のあんぱん614個が11月に寄贈されました。



ぱん食いクライマックスリレー 総合1位表彰



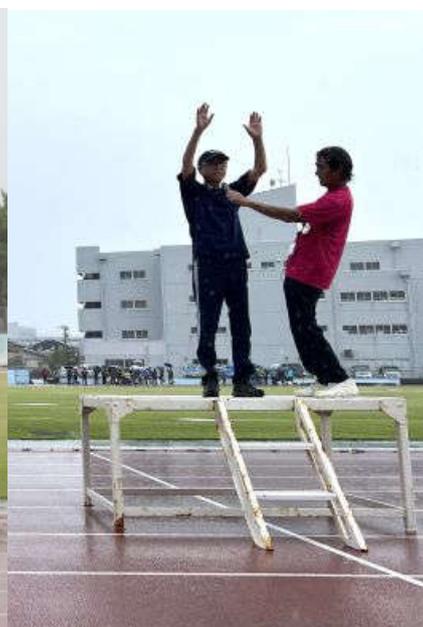
為末 大さん 講評・メッセージ



木村 光伯さん 講評・メッセージ



万歳三唱 半田地域コミュニティ振興協議会



柏崎市制施行 75 周年記念 第 10 回市民大運動会 大会結果

1 参加人数

地区体協・町内会：43 チーム（40 団体）、職域等 35 チーム（17 団体）

延べ 7,563 人

No.	区分	競技種目等	参加チーム数	参加者数
1		開会式	43	約 1,500 人
2	地区	玉入れ	43	860 人
3	職域	大縄跳び	23	254 人
4	地区	防災レース	42	630 人
5	自由	8 0 m徒競走		92 人
6	地区	大玉小玉送り	43	860 人
7	自由	3 人 4 脚レース	32	96 人
8		アトラクション		87 人
9	地区	おもてなしリレー	41	410 人
10		幼児レース		約 300 人
11	地区	大玉はこび	42	504 人
12	職域	宅配便リレー	22	110 人
13	地区	年代別リレー	36	360 人
14		閉会式	43	約 1,500 人

※ 前夜祭（キッズダンスフェス 2015 inかしわぎ／参加者 12 チーム 135 人、来場者約 600 人）

※ 出場企業・団体一覧（17 団体 35 チーム）

- ・ 柏崎信用金庫（6 チーム）
- ・ 産大卓球部
- ・ 柏崎市職員互助会（4 チーム）
- ・ 米谷製作所（3 チーム）
- ・ 柏崎市消防職員有志
- ・ ガールスカウト新潟県第 1 団（3 チーム）
- ・ 高柳小中学校教員有志
- ・ ブルボンウォーターポロクラブ柏崎（4 チーム）
- ・ 富士ゼロックスマニュファクチャリング（株）
- ・ （株）カシックス
- ・ 柏崎市議会有志（3 チーム）
- ・ 植木組柏崎支店
- ・ 日本フローサーブ
- ・ 柏崎地域振興局（2 チーム）
- ・ 柏崎薬剤師会 会営薬局
- ・ チャレンジ夢クラブ西山
- ・ ガス水道局

市内子ども食堂 木村屋のあんぱん 寄附 市内7か所 614個



11/7 みんなの食堂
市内北半田



11/10 ~ココロとカラダにやさしい地域食堂~みんなでごはんの日
市内桜木町



11/23 比角子ども食堂
市内比角二丁目

令和7年11月26日

令和7年度柏崎市スポーツ審議委員会資料
～部活動の地域展開：これまでの経緯～

柏崎市教育委員会担当

1 (確認) 部活動の地域展開の背景と現状

中学生にとって新しい選択の時代の到来、様々な事情で、学校部活動が令和8年度から、まずは休日からなくなる。中学生は、この休日に「何を行うか」を選ぶことになる。例えば、どこにも属さずに学習やその他のことをして自分を磨く、あるいは、別の団体に属したり、複数のことを行ったりして、なりたい自分に向かっていく選択肢もある。

2 地域クラブの目的

- (1) 生徒数が減少する中でも、子どもたちが生涯に渡って継続してスポーツ・文化芸術活動に親しむ環境を整える。
- (2) その環境を地域社会全体（自治体、連盟・協会、学校教育）が支え合い、地域で子どもを育てる文化を形成する。
- (3) 新しい選択の時代、新たな活動や複数種目への挑戦など、多様な関わり方を可能にする。

3 これまでの経緯…（一財）柏崎スポーツ協会から多大なる指導支援あり

- (1) 令和4年度～6年度
* 令和5年度から実質的に部活動の地域移行準備期間がスタート

4 令和7年度 of 取組

- (1) 地域展開準備期間の最終年度として実施
- (2) 各種目関係
 - ・ 7 / 1 1
市スポーツ協会主催：種目合同打ち合わせ会（地域クラブ設立に向けた具体的提案）
 - ・ 1 0 / 2 種目別説明会へ向けての合同打ち合わせ会
- (3) 広報
 - ・ 広報かしわざき9月号掲載（1ページ分）：地域クラブの目的、定義など
 - ・ 地域展開お知らせ版の発行
 - ① 9 / 3 版 → 市P連との合作。地域クラブの目的、定義をQ&A方式で。種目別説明会案内を兼ねる
 - ② 1 1 / 2 8 版 → 10月の種目別保護者説明会でのQ&Aのまとめ第1回所属希望調査の予告
- (4) 市P連との連携
 - ・ 5月、6月、12月に評議員会等で説明、質疑（お知らせ版の共同作成）
- (5) 保護者への説明（令和8年度本格実施する種目）

- ・ 10 / 9 (木) 野球、バレーボール …アルフォーレ
- ・ 10 / 16 (木) 陸上競技 …アルフォーレ
- ・ 10 / 22 (水) 吹奏楽 …柏崎市立第一中学校 2F
- ・ 10 / 23 (木) ソフトテニス …アルフォーレ

(6) 生徒・児童への説明(寸劇による訪問説明も)

- ・ 11月中にテキストやYouTube配信等で各学校で実施 → →



5 課題：保護者説明会 Q&A より(各種目共通)

Q1 地域クラブのメリットは？

令和8(2026)年度から休日の部活動の受け皿としての活動となる点です。また、教育委員が主となり活動します。そのため、学校施設等が利用がしやすく、連盟・協会から推薦された指導者から専門的な指導も受けることができます。

Q2 休日とは、土日のどちらか一方ですか？

休日には祝日も含まれます。土日は基本的に土曜の午前が活動日です。(事情により、変更する場合があります。)

Q3 平日の地域クラブは行わないのですか？

準備が出来た種目から行う予定です。

Q4 所属が正式に決定するのはいつですか？

令和7年12月と令和8年2月の希望調査を経て、令和8年3月までに決定します。

Q5 指導者の増員や資質向上にはどんな策があるのですか？

増員の努力は、各連盟・協会、市スポーツ協会、教育委員会が連携して行います。また、資質向上についても、市スポーツ協会主催の指導者講習会等で、継続して進めていきます。

Q6 会場への移動方法はようになりますか？

保護者の送迎が基本となります。安全面が確認できれば自転車も可となる場合もあります。

Q7 会場の変更や欠席、緊急連絡等は？

種目にもよりますが、アプリを導入して行うよう検討しています。

Q8 平日の部活動で、希望する種目がない場合、他校の部活動に参加できますか？

(部活動案件として)他校の教育活動となるので原則、参加はできません。

《子どもたちのスポーツランドデザイン（案）について》

《柏崎市第六次総合計画基本構想／前期基本計画（案）主要施策の方向性》

ライフステージに応じたスポーツの推進 ※ R8(2026)～R11(2029)の4年間

- ・各種団体と連携し、多様化するライフステージやニーズに合わせた運動・スポーツを推進し、各世代で運動・スポーツを活用した生きがいづくり、健康づくりに取り組む。
- ・子どもたちに運動・スポーツをする機会を提供し、運動・スポーツを好きになってもらうことで運動習慣を増加させ、生涯に渡っての健康づくりを推進する。

一子どもを取り巻く運動・スポーツ機会の充実と体力の維持・向上

子どもたちのめざす姿

子どものうちから運動・スポーツに慣れ親しむことで、将来、市民がそれぞれのライフステージに応じてスポーツに親しみ、生きがいづくり、健康づくりにつながる。

◇現状と課題

子どもの運動習慣は、コロナ禍以前と比べ、児童・生徒を取り巻くスポーツ環境の変化などにより減少傾向が続き、運動能力の低下が懸念される。運動時間は小・中学校ともに平成29（2017）年度をピークに減少し、運動する子どもとしない子どもで二極化が生じ、運動やスポーツをすることが好きな子どもは中学校で減少する傾向にある。子どもたちが豊かな活動ができるように、複数学校の生徒が集まり多様な活動ができる地域クラブ活動を充実させるなど、地域の実情等に応じた部活動改革を進める必要がある。

◇目標

運動好きや日常から体を動かすことに親しむ子どもの運動時間や運動習慣を増加させ、生涯に渡って心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質や能力の育成を図るとともに、バランスのとれた心身の成長を育む。

中学生の休日のスポーツ活動における地域展開では、優秀な指導者を地域やクラブの枠を越えて活用する仕組みの構築を目指し、スポーツ関係団体などの強みを生かしたスポーツ活動を展開する中で、関係者の協力を得ながら、持続可能な地域スポーツ推進体制を実現する。

市、学校、家庭、地域社会、スポーツ団体と連携し、スポーツに積極的に参加することができる環境を整える。

＜活動目標＞

- 運動時間の増加と運動習慣の定着・体力向上
- スポーツ活動に参加する子どもの増加と保護者の関与に対する意識醸成
- 包括的なスポーツ活動の展開
- スポーツ関係団体と連携した取組の推進

＜活動成果＞

- フェーズⅠ（初期）各種団体の取組の強化
- フェーズⅡ（中期）地域スポーツ活動の拡大
- フェーズⅢ（長期）スポーツによる地域・世代を超えた交流の拡大

＜市民・地域社会への影響＞

- スポーツを通じた地域コミュニティの活性化
- 明るく豊かで活力あるまちづくりの実現
- 地域社会全体で支える生きがいづくり、健康づくりの実現

《幼児期》

楽しく体を動かす「運動遊び」体験などを通じた施策を推進する。

幼児期は生涯に渡り、運動やスポーツに親しみ、健康的な生活を育むための基礎を培う。幼児期の運動習慣・生活習慣・体力の向上を目指したプログラムを実践する。

- 親子運動あそび教室、親子でチャレンジ！スポーツ in 柏崎など

《小学生》

運動遊びからスポーツ活動へと発展させ、生涯スポーツや競技スポーツへと繋げるための小学生向けの運動プログラムの体験などを通じて、競技団体などと連携して実施する。

- 親子で体力測定、こどもスポーツフェスタ、スポーツフェスティバル、児童クラブ向け体験訪問活動など

《中学生》

子供の数が減少する中でも、将来に渡って生徒が継続的にスポーツ活動に親しむ機会を確保・充実させる。生徒のニーズに応じた多種多様な体験、学校等の垣根を超えた仲間とのつながり、地域の様々な人や幅広い世代との豊かな交流など、新たな価値を生み出す。

- 地域クラブ活動（R8（2026）～）：陸上競技（1拠点）、軟式野球（3拠点（東部・西部・北部））、バレーボール（4拠点4校）、ソフトテニス男子・女子（2拠点4校）の競技種目

休日：改革実行期間内に全ての学校部活動において地域展開を実施

平日：各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進

※ R8(2026)～10(2028) <改革実行期間(前期)>（中間評価）
R11(2029)～13(2031) <改革実行期間(後期)>

休日のスポーツ活動における地域展開の本格実施を令和8（2026）年度から「地域スポーツクラブ」として展開する。競技種目の実情（部員数等）に合わせて実施形態を検証しながら、生徒が安心して自主的かつ意欲的に取り組み、生徒にとって望ましいスポーツ環境を整える。

児童・生徒が体を動かすための動機付けや体力向上などに関する啓発を行う。発達段階に応じてスポーツ活動に関する適切な資質・能力を備えた指導者を育成し、子どもたちにとって安心・安全な地域スポーツの健全な振興を図る。

<幼児・小学生（低学年）>

プレゴールデンエイジ

3～8歳

<小学生（高学年）>

ゴールデンエイジ

9～12歳

<中学生>

13～15歳

公共体育施設の設置状況について

1. 公共体育施設の設置状況（令和7（2025）年11月26日時点）

No.	施設名	所在地	竣工	敷地面積	施設概要
1	陸上競技場	学校町 1-40	大正 12. 8	23,606 m ²	第2種公認競技場、S55.11 全天候型へ 1周400m 8レーン 夜間照明 観覧席収容人数 5,000人 メインスタンド席 2,000人 芝生席 3,000人 駐車場（アクアパーク駐車場と併用）
2	県立柏崎アクアパーク	学校町 6-73	平成 5. 7	35,488 m ²	50mプール 9コース（公認プール） アイスリンク（冬期）60×30m 観覧席収容人数 300人 レジャープール（流水プール、ジャグジー、幼児プール、ウォータースライダー、25mプール） 浴室、和室、トレーニング室、駐車場 270台
3	スポーツハウス	東港町 5-55	昭和 48. 9	4,400 m ²	25mプール 6コース、球技場 34×24.4m 駐車場 20台
4	海岸公園運動広場（少年広場）	東港町 5-30	平成 8. 3	9,500 m ²	砂入人工芝多目的運動広場 60×58.5m、夜間照明 駐車場 59台 クラブハウス（85.8 m ² ）
5	武道館	栄町 18-11	昭和 55. 3	3,307 m ²	柔道場 32×19m、剣道場 32×19m 弓道場 6人立ち 28m、駐車場 10台
6	白竜公園テニスコート	四谷 1-1-61	昭和 39. 5	5,230 m ²	全天候型ウレタンコート（S54.4改修） 全天候型砂入り人工芝コート 6面（R2改修） 夜間照明LED化（R2改修） 観覧席収容人数 600人 クラブハウス（建築面積 60.00 m ² R3改築） 駐車場 76台
7	駅前公園テニスコート	錦町 10-15	昭和 57. 12	8,476 m ²	全天候型砂入り人工芝コート 5面（R7改修工事）、 夜間照明LED化（R7改修） クラブハウス（建築面積 149.05 m ² ）、駐車場 20台
8	佐藤池運動広場	総合体育館	半田 1-4	平成 3. 4	28,257 m ² メインアリーナ 58×36m 観覧席収容人数 1,130人 サブアリーナ 42×26m、軽体操室 18.5×15m 幼児体育室、トレーニング室 駐車場 864台（1～4駐車場）
9		野球場	佐藤池新田 1150-1	昭和 61. 11	47,230 m ² 両翼 98m 中堅 122m（H18改修） 観覧席収容人数 11,400人 内野席 6,400人 外野席 5,000人 駐車場 308台（26,000 m ² ）
10		第2野球場	佐藤池新田 1150-1	平成 10. 4	12,300 m ² 両翼 92m 中堅 120m 駐車場（本球場駐車場と併用）

11	サッカーコート	佐藤池新田 1150-1	平成 10. 4	19,900 m ²	クレーコート 105×68m 2面、駐車場 60台 (H10.4 位置移動・全面改修)
12	荒浜運動場	荒浜 1-3-30	昭和 59. 3	28,186 m ²	野球場 2面、両翼 90m、夜間照明 多目的運動広場(芝) 60×60m、駐車場 100台
13	西山総合体育館	西山町浜忠 150-5	昭和 58. 3	8,744 m ²	アリーナ 32×40m 観覧席収容人数 120人 卓球室、駐車場 67台
14	西山テニスコート※1	西山町浜忠 3224-1	昭和 59. 3	22,842 m ²	全天候型テニスコート 4面 駐車場 73台
15	西山野球場	西山町浜忠 3212-1	昭和 62. 3	21,782 m ²	両翼 92m 中堅 120m 駐車場(総合体育館駐車場と併用)
16	高柳スキー場	高柳町岡野町 1709	昭和 46. 12	50,847 m ² (借地 5,300 m ²)	コース総面積 47,000 m ² ペアリフト1基 424m コース 1本 ソリ専用コース 1本 駐車場 60台
17	北条運動場	東条 626	昭和 48. 3	16,460 m ²	多目的運動広場、駐車場 10台
18	笠島運動場	笠島 856-1	昭和 55. 12	5,790 m ²	多目的運動広場、駐車場 5台

※1 利用者の減少に伴い、令和7(2025)年4月1日より、西山総合グラウンド(テニスコート、多目的運動広場)の一部を廃止し、西山テニスコートとした。廃止した多目的運動広場は所管換えを行い、太陽光発電設備を設置中である。

2. 令和7(2025)年度施設の改修

- ・アクアパーク LED 改修及び天井改修工事設計業務委託
- ・陸上競技場第2種公認改修工事設計業務委託
- ・武道館屋上防水改修工事

3. 令和8(2026)年度施設改修の予定

- ・陸上競技場第2種公認更新改修工事
- ・総合体育館大規模改修工事設計業務委託
- ・西山総合体育館 LED 入替工事

4. 今後の公共体育施設の見直し予定

- ・西山テニスコートは、施設の老朽化に伴い、令和8(2026)年4月1日に閉鎖(9月定例会議での条例改正で承認済)
- ・スポーツハウス(室内プール)は、施設の老朽化に伴い、令和10(2028)年4月1日に閉鎖予定(閉鎖後のスポーツハウス全体及び海岸公園運動広場を含めた全体の利活用については現在未定)。

5. 課題

施設の老朽化に伴う改修工事など維持管理費が高騰、人口減少に伴う市税の減少など、様々な要因がある中、公共施設の適正化が求められている。

令和7（2025）年度スポーツ振興課の取組について

1. 柏崎市制施行85周年記念「第12回市民大運動会」

資料 No1 で説明済

2. 幼児の運動あそび事業

幼児期の運動は心と体を豊かに育てます。運動・スポーツの視点から、子ども（プレゴールデンエイジ、ゴールデンエイジ）に対して、フィジカルリテラシー習得を目的として教室を開催しました。取組は次のとおり。

① 幼児の運動あそび出前教室の開催（全8回）

開催日	開催日	プログラム内容	参加者数
6月3日（火）	北条保育園	うんどわかずあそび	17人
6月5日（木）	高田保育園	PARTY体操	12人
6月12日（木）	大洲保育園	脱子どもロコモ	10人
6月26日（木）	鯖石保育園	脱子どもロコモ	10人
7月17日（木）	中通保育園	脱子どもロコモ	8人
7月22日（火）	米山台保育園	PARTY体操	17人
9月4日（木）	白百合カトリック幼稚園	脱子どもロコモ	19人
9月30日（火）	西山ふたば保育園	PARTY体操	35人
		合計	128人



北条保育園



高田保育園



大洲保育園



鯖石保育園



中通保育園



米山台保育園



米山台保育園



西山ふたば保育園

② 親子運動あそび教室の開催（全4回）総合体育館軽体操室

7月19日（土）	空間あそび	参加者 7組（大人7人、子ども12人、計19人）
8月2日（土）	PARTY体操	参加者 17組（大人21人、子ども21人、計42人）
8月9日（土）	うんどうかずあそび	参加者 12組（大人13人、子ども16人、計29人）
8月23日（土）	脱子どもロコモ	参加者 9組（大人10人、子ども13人、計23人）

③ 9月27日開催の柏崎スポーツフェスティバル2025同日開催の「親子で体力測定&数遊び」を実施

第一中学校体育館 参加者：子ども71名、保護者58名 合計129名



反復横跳び



スタッフ（大学生）によるフィードバック



数遊び（数字タッチ）



ロコモチェック

3. 令和7（2025）年度スポーツ振興課の取組（11月 日時点）

取組については以下のとおり。

月	日	曜	行事名	会場	備考	参加者
5	18	日	第25回柏崎潮風マラソン	みなとまち海浜公園発着	柏崎潮風マラソン実行委員会、柏崎市	出走者1,807人(完走者1,756人)
5	25	日	市民登山	八石山	主催:スポーツ振興課主管・スポーツ協会、山岳会	10人
6	22	日	市民ウォーキング大会	中鯖石周辺(仮)	主催:スポーツ振興課主管・スポーツ推進委員協議会	40人
7	6	日	親子でチャレンジ!スポーツin柏崎(海辺で運動会)	みなとまち海浜公園	新潟県レクリエーション協会、スポーツ振興課	40人
7	19	土	親子で運動あそび教室①(空間あそび)	総合体育館(軽体操室)	新潟大学、振興財団、スポーツ振興課	7組(大人7人、子ども12人 合計19人)
7	19	土	海で水球in柏崎	笠島漁港	柏崎水球事業実行委員会	7チーム(延べ58人)
7	21	月・祝	スポ推施設派遣(太陽と月)手作りモルック	太陽と月	柏崎市スポーツ推進委員	12名(利用者9名、施設職員3名)
7	26	土	パブリックビューイング(新産大学附属 対 中越)	市役所1階多目的室	スポーツ振興課	延約100人
8	2	土	親子で運動あそび教室②	総合体育館(軽体操室)	新潟大学、振興財団、スポーツ振興課	17組(大人21人、子ども21人 合計 42人)
8	9	土	親子で運動あそび教室③	総合体育館(軽体操室)	新潟大学、振興財団、スポーツ振興課	12組(大人13人、子ども16人 合計29人)
8	23	土	親子で運動あそび教室④	総合体育館(軽体操室)	新潟大学、振興財団、スポーツ振興課	9組(大人10人、子ども13人 合計23人)
9	20~23		第2回Asia pacific Water Polo league	アクアパーク	大会実行委員会	2か国4チーム
9	27	土	柏崎スポーツフェスティバル2025(運動能力測定会含む)	中央地区各所	スポーツ協会	延べ420名(約200名) 体力測定子ども71名、保護者58名、合計129名
10	5	日	市民大運動会	陸上競技場(雨天:総合体育館)	市民大運動会実行委員会	49チーム延べ4,300人、マルシェ800人 合計5,100人
10	26	日	第23回柏崎マラソン	陸上競技場発着	柏崎マラソン実行委員会	出走者883人(完走者876人)
11	1	土	ニュースポ・パラスポ体験フェア	市民プラザ	主催:スポーツ振興課、福祉課主管・チャレンジ夢クラブ	132名
11	23	日	スポレクGP①(モルック)	総合体育館	主催:スポーツ振興課主管・スポーツ推進委員協議会	
1	1	木・祝	第95回元朝体操	市内各地	スポーツ振興課、地区体協連絡協議会	
2	15	日	スポレクGP②(ポッチャ)	総合体育館	主催:スポーツ振興課主管・スポーツ推進委員協議会	